

6月24日(月)、長崎市の県勤労福祉会館において、第20回長事研セミナーと第21回総会を開催しました。

総会報告

議事運営委員に大隈さん(北松支部)、議長団に宮下さん(長崎支部)と山本さん(大東支部)が選出され、事前に全会員へ送付されていた議案書2ページ目の総会次第にそって、議事の協議・決議が行われました。提案された議事は、全て提案どおり可決・承認されました。

主な質疑は、今年度、佐世保支部において多数の脱退が発生したことに対するものでした。執行部は「今回の件は、グランドデザインの取組の進め方等の行き違い・説明不足が大きな要因と考えている。グランドデザイン自体に対する考え方に違いはないと感じており、意見書に対しては誠実に回答させてもらった。いろいろな立場でいろいろな考えを言える場が長事研である。今後はより丁寧に説明するように努める。」と回答しました。

その他詳細については、各支部代議員にお尋ねください。

長事研セミナー報告

県内外から76名(うち会員外17名)の参加がありました。例年と比べて少ない参加でしたが、グループ討議では活発な意見交換が行われました。

<講演>

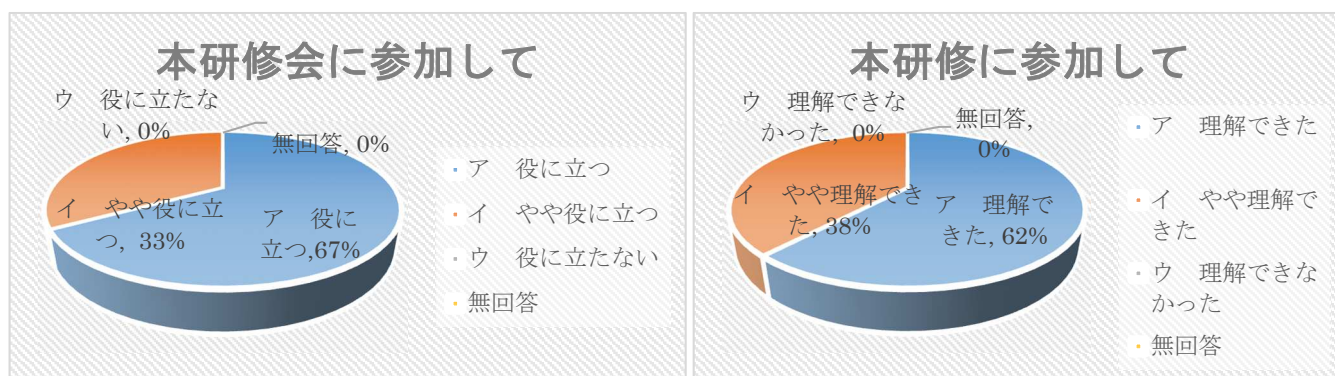
演題 「法改正に因應するために私たちはどうするべきか ～事務職員の研修体系について～」

講師 鹿児島県小中学校事務職員研究会 研究部長 北原 健 氏

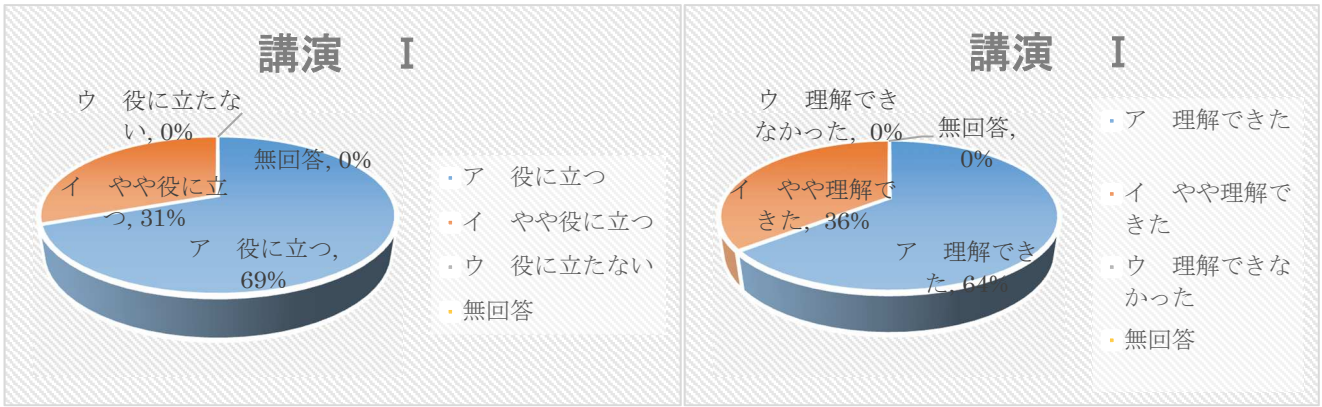
<活動経過報告 及び グループ別意見交換>

『長崎県のよりよい学校事務の未来を築くための島南チャレンジプロジェクト [R1]』 島南支部

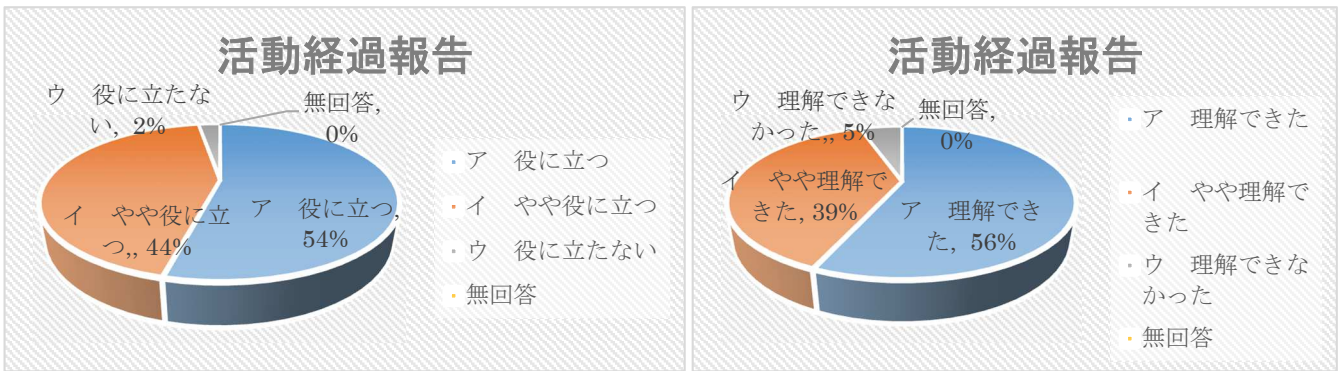
以下は、参加者アンケートの結果です。ご回答くださった皆様、ありがとうございました。次年度の参考とさせていただきます。



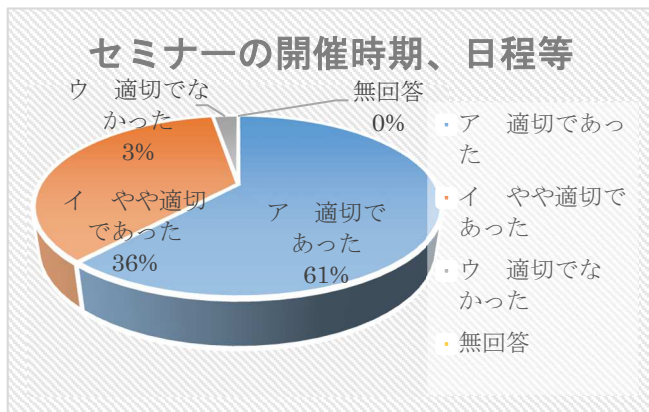
- ・昨年に比べて参加者が少なく全体的にさみしい感じがした。
- ・長事研の在り方をより良い方向に見直していきたいという思いが感じられる内容だったと思う。
- ・グランドデザインの必要性を感じている。私たちの進む道・目標を改めて考えさせられ、とてもいい時間を過ごせた。
- ・グループ討議は、他地区の共同実施の状況のいい所や悪い所を聞くことができ、とてもよかった。
- ・他県の現状を聞き、本県と比較することでより鮮明に課題等が浮かび上がった気がして、本県が著しく遅れていることが再認識できた。



- ・鹿児島県での取り組みを知ることができてよかったが、抽象的な話が多かったのが残念だった。具体的にどうすればいいのかを聞きたかった。
- ・県が違えば同じ九州内でも、似たような点・異なる点がたくさんあるんだと改めて思った。
- ・「研修を大切に」その言葉が強く印象に残った。
- ・すぐには来ないと思うが、学校事務の仕事は、将来的にはA I ロボットに替わる可能性が十分にあるようだ。



- ・全県下の学校事務職員の理解のもとに、進めてほしい。
- ・長事研グランドデザイン（熊本大会版）の策定までの流れを知ることができてよかった。
- ・全事研熊本大会での発表概要説明で、グランドデザインの内容が少しわかった。
- ・グループ討議では、超ベテランの方の話を知ることができて、とてもおもしろかった。
- ・「事務をつかさどる」というテーマで話し合ったが、なかなか意見が出なかった。



- ・週末開催の方が参加者が増えると思う。
- ・月曜日は多忙！ 来年度は、ぜひ週末に開催してほしい。
- ・半日日程は、参加しやすかった。

今後の予定

11月	長事研役員研修会
2月13日(木)	全事研評議員会・役員研修会
2月14日(金)	全事研セミナー
3月	第3回理事会、評議員会



〈本紙編集担当〉 長事研 広報部
 長崎市立岩屋中学校内 南部省吾
 TEL 095-856-2344